



玉幡小学校 学校だより 第11号

チーム玉幡

平成30年 9月26日(水)

校長 望月和彦

今週末の運動会に向け、全校一丸

秋分の日を過ぎ、朝夕はめっきり涼しくなりました。学校では、子どもたちが3日後に行われる秋季大運動会に向けて、準備や練習に一生懸命取り組んでいます。今回はその活動の様子を紹介します。

1・2年生は、表現「ドラえもんズ」に取り組んでいます。一つひとつの細かな手足の動かし方や体の動かし方を覚えたり、移動の仕方や隊形の変化を覚えたり、楽しみながら練習に取り組んでいます。動作を間違えないように踊ることはできるようになってきました。あとは周りの友だちを見ながら動きを合わせることができるように、当日までがんばってほしいです。1年生にとっては初めての運動会での発表です。保護者の皆様は、一生懸命演技する「かわいらしさ」も楽しみにしてください。



3・4年生は、「キッズソーラン2018」に取り組んでいます。ソーラン節は、勇壮な踊りと力強い



リズムが人気で、老若男女、全国各地で踊られています。でも格好良く踊るためには、腰の入り方がポイントで、膝の曲げ伸ばしがとても大変です。練習が終わると、「足がパンパンで、とてもきつい。でもがんばります。」と子どもた

ちの笑顔。昨年の「花笠音頭」の取り組みで膝の使い方が上手になった4年生が、3年生の手本になっていました。こうした上級生が下級生に教える姿も大切な教育の場面です。

そして、5・6年生は、組み立て体操「絆」です。組み立て体操は、教育的価値が高く、大きな達成感を味わわせることができますが、けがの危険性も伴います。そこで、安全に実施する方法、体の正しい使い方、一つひとつの技を完成させるためのポイントなどを、アスレチック・トレーナーの花輪和志さん（「アスとれ」代表）に6時間指導していただきました。最初は、筋力や体の柔軟性が必要とされる難しい技に苦戦していた子ども



もたちも、花輪さんや教員からアドバイスをもらったり、練習を重ねたりするうちに、成功できるようになってきました。練習を見ていると、友だち同士でアドバイスし合ったり、励まし合ったりしている姿に心を打たれます。当日どんなパフォーマンスを見せてくれるか楽しみです。

集団演技の他に、各学年の競争競技、リレーの練習も、学年の計画に従って行われています。体育の時間だけではこれらの練習はできないので、中休みや昼休みもグラウンド使用の優先学年を決めて練習が行われています。



また、特別日課の1校時は、応援、大玉ウェーブ、綱引き、開閉会式などの全校練習を行っています。大玉ウェーブや綱引きでは、赤組・白組が組ごとに分かれ5・6年生のリーダーを中心に独自の作戦を立てて練習しています。先日の練習試合では赤組が勝ちましたが、白組は金丸先生を中心にリベンジのための秘策を考えているようです。本番が楽しみです。応援練習でも、赤白に分かれて、共に相手に負けないよう、キッズ係のかけ声を合図に声を張り上げて応援練習をしています。学校の雰囲気はいよいよ運動会一色です。



保護者の皆様へ、運動会に関わる大切なお願い

- 家庭用のテントやパラソルなどの設置場所を、グラウンドの南側のみに制限させていただきました。また、昼食時に体育館を開放します。詳細は9月21日と25日付けの2枚の家庭配布通知をご覧ください。
- テント等の持ち込みのための開門時刻は29日朝6時です。
- セミナーハウスの駐車場（体育館前）は利用できません。学校周辺までお車でテント等を運ばれる方は、搬入後にすぐに車を移動させてください。

秋の街頭指導

秋の全国交通安全運動（9/21～30）に合わせて、11日から19日まで教職員も保護者や地域の方々と共に交通量の多い交差点に立って登校指導を行いました。いつもお世話になっている専門交通指導員の泉さんからは「玉小の子どもたちは、いつも交通ルールを守って登下校できています。特に5・6年生が下級生の面倒をよく見ている」とのお褒めの言葉をいただきました。

